



FLY BAG ワークショップ

大きなパッチワークから 自分だけのバッグをつくろう

2019年10月19日(土) 10:00-16:00

会場：ギャラリーかめおか コンベンションホール

定員：200名(先着順、事前予約不要) 参加料：1,000円(税込) 所要時間：約60分

対象：どなたでも。小学生以下のみなさんは、保護者同伴のうえご参加ください。

※開催時間内にご自由にお立寄りください。但し、先着順となりますのでご注意ください。

※縫製は、参加者の希望を聞きながら、専門スタッフが行います。

水が海から雲になり
やがて雨として山に降り
川も流れて海に蓄くよらに
くもを雲より前で自然な循環を
FLY BAGが自然な循環を
生み出します。


THEATRE PRODUCTS

KAMEOKA FLY BAG Project

「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」をきっかけに、かめおか霧の芸術祭では、日頃から市民のみならずとともに環境問題について考え、行動する機会が増えることを願い

「KAMEOKA FLY BAG Project」を立ち上げました。

このプロジェクトは、亀岡の上空を泳ぐ色とりどりのパラグライダーに注目し、役目を終えたパラグライダーの生地を使って、素敵なバッグへと変える試みです。そしてこの秋、自分だけの「FLY BAG」をつくる



一日限定のワークショップを企画しました。空にひろがった大きな布が、形を変えて、今度はまちの人々の暮らしに届き、新しいまちの風景をつくり出します。

ワークショップの流れ



「きりとる」

大きなパッチワークから好きな所を切りとります



「ぬう」

切り取った布をバッグに縫製します
(※縫製はスタッフがいきます)



「できあがり」

完成したバッグと写真を撮りましょう



アートディレクター：武内昭 (THEATRE PRODUCTS)

ファッションブランド「THEATRE PRODUCTS (シアタープロダクト)」の代表兼デザイナー、フラワーショップ「ディリジェンスバーラー」のファウンダーであり、京都造形芸術大学の准教授を勤める。

THEATRE PRODUCTS (シアタープロダクト)は「洋服があれば世界は劇場になる」をコンセプトに2001年設立。エレガントで女性らしいウエアと、ユーモアとウィットに富んだアクセサリーなどを通して、ファッションブランドに起きるすべての出来事を舞台にあげてスポットライトを当てる。デザイナーを武内昭と森田美和が務める。

KIRI



かめおか霧の芸術祭

2017年度の準備期間と、昨年度ガレリアかめおかで開催したキックオフイベントを経て始動した。晩秋から亀岡盆地を包む「霧」をキーテーマに従来のアートのイメージを拡張させ、亀岡の自然や人々の営みの中に芸術の始原を発見し、新しい生き方を創造する芸術祭を目指している。

亀岡市の環境政策

「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」は、自然環境の保全と地域経済の活性化に一体的に取り組む「世界に誇れる環境先進都市」の実現を目指しています。

この宣言を起点にした取組みが、まちの魅力となって人々を惹きつけるきっかけをつくり、豊かな自然環境を活かした地域ブランドの確立が促進され、地域経済の成長や市民一人一人のライフスタイルの変化をもたらす大きな原動力になると考えています。

次代を生きるこども達にこの環境を引き継いでいく、持続可能なまちづくりの実現を目指します。

〈会場〉

生涯学習施設・道の駅ガレリアかめおか

〒621-0806 京都府亀岡市余部町宝久保1-1
TEL 0771-29-2700

〈問い合わせ〉

「かめおか霧の芸術祭」実行委員会 事務局
亀岡市 生涯学習部 文化・スポーツ課 文化・国際交流係
MAIL sports-suisin@city.kameoka.lg.jp
TEL 0771-25-5055 FAX 0771-22-6372

